

2026 年 2 月 27 日 記者会見 発表内容

発表内容：役員異動について

日 時：2026 年 2 月 27 日（金） 16 時 00 分～17 時 00 分

場 所：りそなグループ大阪本社ビル 地下 2 階

発 表 者：関西みらい銀行 代表取締役社長 西山 和宏

関西みらい銀行 取締役兼専務執行役員 原藤 省吾

【冒頭挨拶】

（西山）

皆さま、本日はお忙しい中、また急なご案内にもかかわらずお集まりいただき、誠にありがとうございます。

本日は、2026 年 4 月 1 日付で関西みらい銀行の社長を交代することについて、ご報告をさせていただきます。

先日開催しました弊社の取締役会、そして本日開催しましたりそなホールディングスの取締役会において、私の後任として、取締役兼専務執行役員を務めております 原藤 省吾（はらとう しょうご）を新たな社長として決定しました。

あわせて、私は関西みらい銀行のアドバイザーに就任し、新体制への円滑な移行と承継を支える役割を担う予定としております。

振り返りますと、私は 2017 年 4 月、統合準備の段階から関西みらい銀行の経営に携わってきました。2018 年に関西みらいフィナンシャルグループが発足して以降は、統合担当役員として 2019 年 4 月の関西みらい銀行の合併、半年後の事務システム統合に携わり、これら一連の取り組みを、従業員一丸となって進めてきました。

その後、2020 年 4 月からの 3 年間は代表取締役副社長として、2023 年 4 月からは社長として、関西みらい銀行の経営に携わってきました。

今日まで歩んでくることができたのは、お客さま、地域の皆さま、そして本日お集まりの皆さまをはじめ、多くの方々、さらには従業員一人ひとりの支えがあったからこそであり、改めて心より感謝申し上げます。

社長に就任した 3 年前は、合併後の統合効果が一巡するタイミングでもありました。

この 3 年間は、収益力の向上を中期経営計画の最重要課題と掲げ、基礎体力の強化に継続して取り組んできました。

金利の上昇という環境要因もありましたが、日々の取り組みを積み重ねてきた結果、トップライン、ボトムラインをはじめ、主要な収益項目において、創業以来の最高益を更新する見込みです。

現在進行中の第三次中期経営計画は、私が社長に就任すると同時にスタートしたのですが、その完遂に向けた見通しも立ちつつあります。これもひとえに、地域の皆さま、お客さま、そして従業員の皆さまのご支援の賜物であると受け止めています。

こうした状況を踏まえ、2026 年 4 月から始まる次期中期経営計画を新たな経営体制のもとでスタートさせることが、会社にとって最も自然で望ましい選択であると判断しました。

このため、私は社長を退任し、経営の意思決定は原藤を中心とする新体制に全面的に託します。一方で、これまでの経営や統合の経験を活かし、アドバイザーとして、承継が円滑に進むよう必要な支援に徹する考えです。

関西みらい銀行は、これからもお客さまから「なくてはならない」と思っただけの銀行を目指し、「関西を元気にする銀行」として、地域の発展に貢献していきます。

最後に、日頃よりお取引をいただいているお客さまをはじめ、皆さま方から賜りましたこれまでのご支援に対し、改めて心より御礼を申し上げ、私からの挨拶とさせていただきます。

本当にありがとうございました。

それでは続いて、原藤よりご挨拶を申し上げます。

(原藤)

本日はご多忙の中、関西みらい銀行の記者会見にお集まりいただき、誠にありがとうございます。

4月1日付で、関西みらい銀行の社長に就任いたします、原藤でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

関西みらい銀行は、誕生から7年となる、まだ若い銀行です。

初代の菅の時代に、地域金融機関としての礎をしっかりと築き、西山のもとで、事業基盤を整え、成長軌道に乗ることができたと認識しています。

歴代社長の歩みを受け継ぐ立場として、大きなプレッシャーを感じているのが正直なところです。同時に、次のステージへと銀行を導く役割を担えることに、大きな誇りと使命感を抱いています。

私の責務は、これまでに築かれてきた土台の上に、さらに力強い成長と飛躍を実現することです。西山の後を引き継ぐという重みをしっかりと受け止め、全力で職務にまい進していく所存です。

昨年のお阪・関西万博の成功が示した通り、関西という地域には豊かで大きなポテンシャルがあります。人情味あふれる風土はもとより、古くから商業やものづくりの中心地として発展してきた歴史があり、また、ノーベル賞受賞にある通り、新しいものを生み出すDNAがこの地域には脈々と受け継がれています。

この地域が持つ力を最大限に引き出し、次の成長につなげていくことこそが、私たち関西みらい銀行の使命だと考えています。それが、私たちが目指す「関西を元気にする銀行」です。

関西に根付く挑戦と創造のDNAを成長につなぐため、関西のすべての人の挑戦を支えることで、新しい価値と活力を次々と生み出していく存在でありたい、と決意しています。

4月からは、新しい中期経営計画のもと、関西みらい銀行がさらに飛躍するための新たな挑戦が始まります。「金融+で、未来をプラスに。」というグループパーパスのもと、従業員一人ひとりの力を結集し、地域の皆さまからこれまで以上に信頼され、期待される銀行となれるよう、全力で取り組んでいきます。引き続き、皆さまからのご指導、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

以上